

「保護者向け」 児童発達支援評価表

公表： 2026.3.31

事業所名： さんぼみち

保護者等数（児童数）： 49 名

回収数： 28 割合： 57.1%

		チェック項目	はい	いいえ	どちら ともい えない	わか らな い	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	①子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	19	0	7	2	土地の確保ができず、仕方のない事だと思いますが、人工芝の外遊びのスペースが、人数的に静かに遊んでいる分にはいいと思いますが、もう少し走り回れるスペースがあると子供達も発散しやすいと思います。他の教室に比べて狭いが子供達の特性など考えての配置かのかなど部屋も狭いと思うもう少し部屋が広いといいなーと思います。もう少し部屋が広いと室内でも伸び伸び遊べると思います。ただ室内の活動も楽しんでおり、限られたスペースで工夫して下さってると思っています。日によって人数も違う為、動きのある活動には、室内スペースが少し余裕ないように感じる時もある。どれだけの活動スペースがあるかをまだ、ちゃんと知らない。	・室内の活動について、広いホールや近隣の公園など、外部のスペースを利用した活動を計画し、実施します。 ・外遊びのスペースについては、安全面に配慮しつつ、活動内容に応じて少人数での利用や時間帯の調整を行います。
	②	②職員の配置数や専門性は適切であるか。	25	0	2	1	配置数は満足しているが、中途採用の先生は名前だけだと分からないので顔写真も掲載してほしい。状況に応じてサポートに入って頂けるとは考えております。保育士さんが少なく全員に目が行き届いてない気がします。新しく入った先生や辞めた先生もいて、現状どのくらいの先生が居て、一クラス(人数に合わせて)に何人の先生が付いたり、専門の先生が居るが分からない。	・職員体制に関する情報、新任・中途採用の職員については、保護者会やおたよりなどを通じて、名前、顔写真、担当などを分かりやすく紹介します。 ・職員の専門性を高めるため、外部研修への参加を促進し、支援の中で役立てるようにしていきます。 ・保育士、公認心理師、作業療法士、児童指導員など、様々な職種スタッフがあり、子どもたち同士の関わりを大切にしながら、支援をするように努めています。
	③	③生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、発達特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	27	0	0	1	本人が施設内のことを話してくれないので。保護者からしたら、バリアフリー化はされていると思います。段差は殆どないので。	
	④	④生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	23	0	5	0	トイレに関してですが、上靴を履かずに裸足ですごしている子もいると思うので、子供用のスリッパを置いてもいいのかな、と思います。幼稚園では、四角いマスにスリッパを1つずつ揃えておくようになっています。トイレで手洗いをした時に、床に水がポタポタ落ちていて、靴下の子は濡れてしまっているので、それもスリッパがあればいいかと思います。また、部屋とトイレで履き物を変えるのも衛生的だと思います。こどもから、お手洗いの環境が苦手...と聞くことがあります(換気はされていると思うのですが...)	・衛生面と安全面を考慮し、トイレ内での履物の使用について検討します。使用する場合は、子どもが使いやすいスリッパを用意し、正しい使い方を指導します。 ・手洗い時の水滴対策として、ペーパータオルの設置、床の清掃をし、常に清潔な状態を保ちます。 ・換気状況を確認し、必要に応じて改善策を講じます。また、子どもが安心して利用できるよう、環境の工夫や声かけを行います。
適切な 支援の 提供	⑤	⑤子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか。	26	0	2	0	定期的な面談と、心理士さんと連携して頂きながら支援頂いてと考えております。	・引き続き定期的な面談と心理士等専門職との連携を継続し、より質の高い支援計画の作成に努めます。
	⑥	⑥児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	25	0	2	1		
	⑦	⑦児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	25	0	2	1		
	⑧	⑧活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。	22	0	4	2	同じことを繰り返す事で安心感はあるが、絵本だけでなく手遊び歌をアンパンマン以外にしたり、変化がもう少しあっても楽しめるかと思う。(みんなが入所したては難しかったろうが、全員何ヶ月も通っていたら変化しても大丈夫だと思う)支援頂いて、出来ることが増えたところあり、まだ継続中のところあり、様々ですが、色々な刺激を受けながら活動できることを願っています	・子どもの発達段階や興味に応じて、活動プログラムのバリエーションを増やしています。特に、絵本、手遊び歌、制作活動などについて、新しいテーマや内容を取り入れ、定期的に見直しをしています。 ・プログラム変更の際は、事前に子どもの安心感を保つための移行支援や、予告を丁寧に行います。

	⑨	⑨保育所や認定こども園、幼稚園等との交流の機会があるか。	12	2	6	8	もう少し、保育園や幼稚園などとの交流を増やして欲しい。引き続き、幼稚園と連絡連携して頂きたいと考えております	・近隣の幼稚園と連携し、園庭開放や合同での遊びなどを通じた交流の機会を増やせるよう調整します。 ・利用児童が通う園との連携を強化し、日常的な情報交換を積極的に実施します。
保護者への説明等	⑩	⑩運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	26	0	1	1		
	⑪	⑪児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか。	26	0	0	2		
	⑫	⑫保護者に対して家庭支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか。	23	0	1	4	相談したい時に話しやすいため助かっている。それがペアレントトレーニングなのはわからないのでわからないにした。	・保護者支援プログラム（ペアレント・トレーニングなど）について、その目的、内容、実施方法などを具体的に説明する機会を設け、周知を徹底します。 ・相談しやすい環境を維持しつつ、保護者の方が必要とする支援を適切に提供できるよう努めます。
	⑬	⑬日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか。	26	0	1	1	車で送迎する場合は先生と話せるが、バス送迎の場合は時間がない為、話せる機会が少ない。 保育士さんが他のお子さんに忙しくてなかなか話ができないことがある。 家庭の都合になってしまうのですが、子供の希望で普段子供の世話をしていない父親が参加しているため、保育園や家庭での本来の様子がきちんと伝わっていない気がしています。	・バス送迎の保護者向けに、連絡帳の記入を充実させる、電話面談時間を設けるなど、個別に話せる機会を増やします。 ・送迎時の会話が難しい場合は、連絡帳やお電話にて、対応いたします。 ・今年度はご家族全員で情報共有できるよう、子どもの様子を伝えるおたより（写真付きのレポートなど）を配布しております。
	⑭	⑭定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	28	0	0	0		
	⑮	⑮父母の会の活動の支援や、保護者会等を開催により保護者同士の連携が支援されているか。	19	2	2	5		
	⑯	⑯子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	27	0	1	0	その都度相談ではなく、今度の面談の時に...となる場合が多い。	・緊急性や重要度に応じて、相談内容の即時対応が必要か面談での対応で良いかを判断する基準を明確にし、職員間で共有します。 ・相談窓口となる職員を明確にし、迅速に対応できる体制を強化します。
	⑰	⑰子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	27	0	0	1	いつも丁寧に活動の様子を伝えてくださったり、家での様子を聞いてくださり感謝しています。	
	⑱	⑱定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか。	20	0	2	6	ホームページでも、活動の様子を写真等で見ることができればと感じます	・個人情報保護に十分配慮した上で、ホームページやさくら連絡網などで、活動の様子を発信することを検討します。
	⑲	⑲個人情報の取り扱いに十分注意されているか。	27	0	0	1		
非常時等の対応	⑳	⑳緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	18	1	2	7	訓練は実施されているか保護者に周知はされていない	・緊急時対応マニュアルや訓練の実施状況について、文書、掲示などで具体的に周知・説明します。 ・訓練の目的や内容、保護者に協力をお願いしたい事項などを明確に伝えます。
	㉑	㉑非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか。	20	1	1	6		
満足度	㉒	㉒子どもは通所を楽しみにしているか。	27	0	0	1	毎回すごく楽しみにしています！特に、親子行事を楽しみにしています。以前はおともだちとの関わりが苦手そうな感じが、グループのおともだちの年齢がわからないので、活動内容が本人に相応しているのかが分かりかねる時がありましたが、最近は通所に抵抗がなくなってきたように思います。 本人は、特に何も話してくれない。たまに『行きたくない』と言う時もあるので。	・子どもが通所を楽しみにできるような、個々の興味・関心に応じた魅力的な活動プログラムの提供に努めます。 ・親子行事の企画・実施を継続します。 ・活動グループの編成や活動内容について、保護者からの質問に丁寧に答え、理解を深めていただく機会を設けます。
	㉓	㉓事業所の支援に満足しているか。	26	0	2	0	A4用紙に木がプリントされどんぐりのイラストを糊付けしたりいつも可愛らしく思っているが制作がもう少し立体的なものになったり子どもが考えて作り出すものがあると良いと感じます。	・制作活動について、子ども自身が素材や表現方法を選べるような自由度の高い活動も取り入れます。 ・子どもが自発的に考え、創造性を発揮できるような素材や環境を準備します。